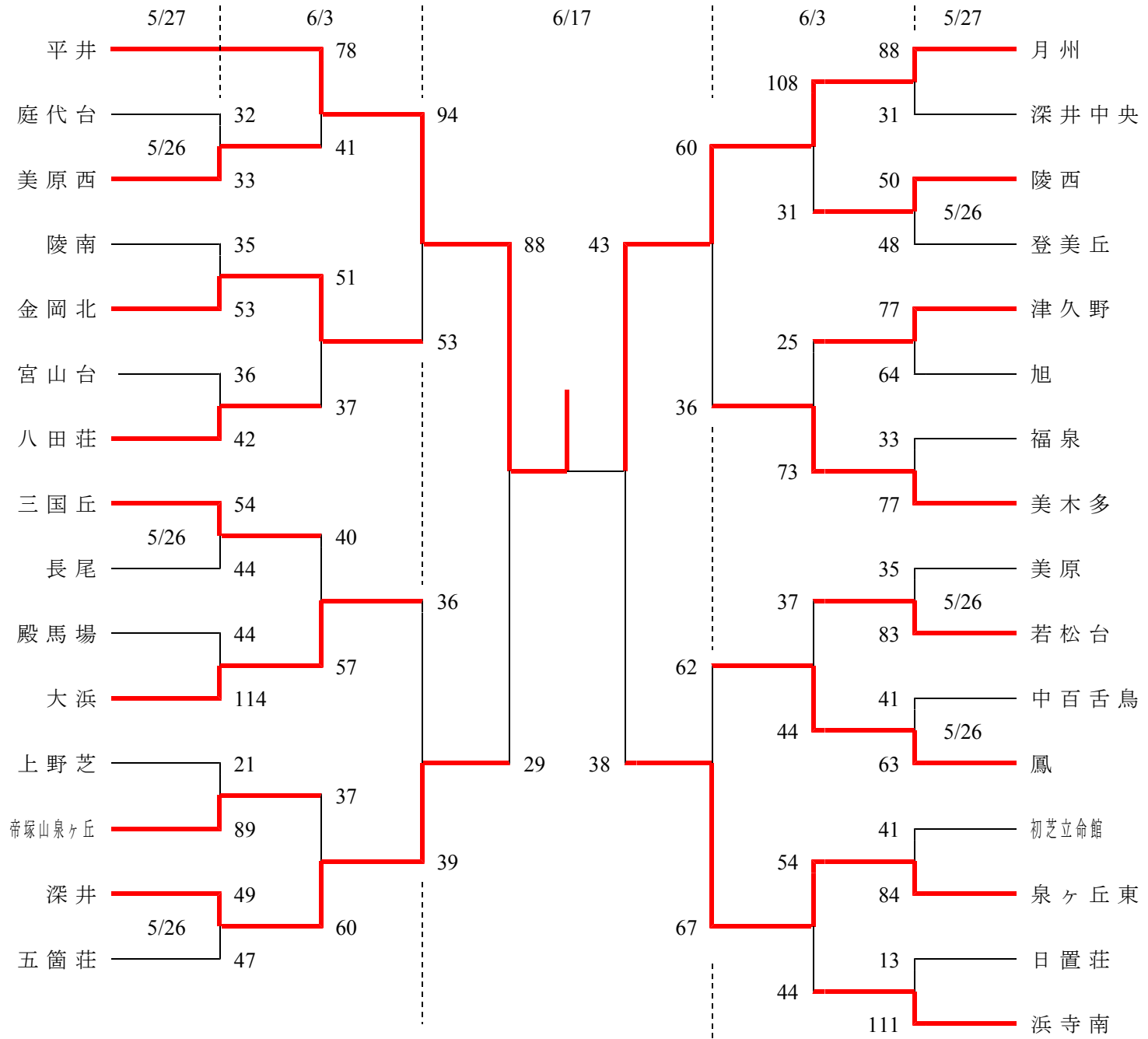


2012年度堺市種目別優勝大会

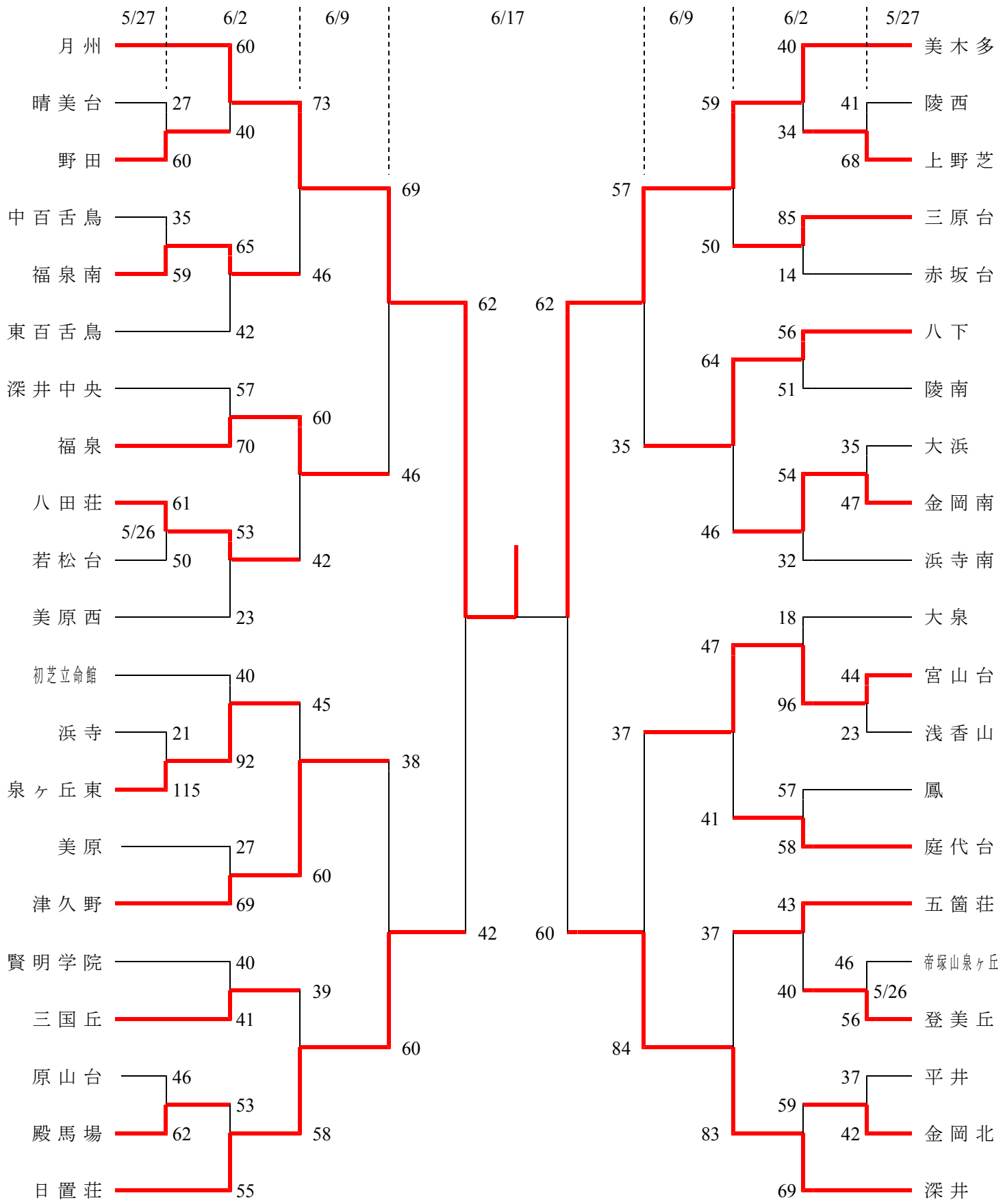
男子の部



決勝

| | | | | | | |
|----|----|----|---|----|---|----|
| 平井 | 6 | 4 | - | 4 | 4 | 月州 |
| | 16 | 1Q | | 9 | | |
| | 12 | 2Q | | 6 | | |
| | 18 | 3Q | | 13 | | |
| | 18 | 4Q | | 16 | | |

女子の部



決勝

| | | | | | | |
|----|----|----|---|----|---|-----|
| 月州 | 6 | 6 | - | 5 | 4 | 美木多 |
| | 24 | 10 | | 14 | | |
| | 7 | 20 | | 12 | | |
| | 16 | 30 | | 8 | | |
| | 19 | 40 | | 20 | | |

男子決勝戦評 平井 64-44 月州

平井④⑤⑥⑦⑩でハーフマンツーマン、月州④⑥⑦⑬⑮で1-1-3のゾーン。月州⑦の速攻からゲームが動き出す。平井はリバウンドに強さを見せ、⑤⑦のインサイドプレイ、⑩のドライブを中心に点数を重ねていく。対する月州は⑦⑮の速攻からのドライブ、合わせのシュートで応戦する。しかし、平井の高さに苦戦し思うようにシュートが入らない。平井28-月州15で前半終了。

後半になっても平井はリバウンドからのシュートを決め、リードを広げる。月州は⑦のシュートや⑤のゴール下で点差を縮めようとする。そんな中、月州はディフェンスを3-2に変え、流れをつかみかけるものの、平井⑨の3Pが決まり、平井も流れを譲らない。

終始リバウンドで優位に立った平井が勝利を収めた。

(岩橋、木村)

女子決勝戦評 月州 66-54 美木多

月州④⑤⑩⑪⑬でオールコートマンツーマン、美木多④⑤⑥⑦⑬でハーフコートマンツーマン。試合開始から月州④が美木多④をフェイスガードする。美木多はうまくペースをつかめず、ミスを連発する。逆に月州は確実に得点を決めていく。月州は④⑬の3Pでリードを広げる。美木多④も1対1で攻めるものの、なかなか点差が縮まらないまま1Qを終える。

2Qの立ち上がりは美木多が⑦を中心に得点し、美木多が同点に追いつく。しかし、月州もがんばりを見せ、5点リードを保って前半を終える。

後半の始まりは月州⑤のリバウンドシュート、⑬のドライブで月州がペースをつかむ。美木多もオールコートマンツーマンで状況を打開しようとするが、流れは変わらず月州ペースで3Qが終わる。

美木多は4Qもオールコートマンツーマンで逆転を狙うが、終始月州がリードを譲らず、泉北春季大会の雪辱を果たした。

(竹内、中田)